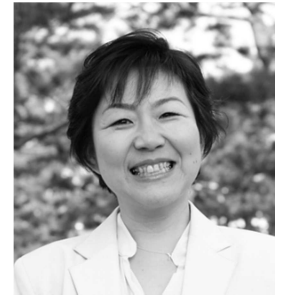


高石市議会議員 山敷めぐみ 議員活動報告

めぐみ通信

Vol.3

2012. 1. 27



～子どもの幸せが広がるまちへ～

財政難なのに・・・

副市長を二人に!/?

1400 万円以上も出して!

現在 1 人の副市長を 2 人にする、という条例案が可決されてしまいました。

副市長 1 人で最低でも 1400 万円が必要です。

そんなお金があるなら、保育所・幼稚園の耐震化が先ではないでしょうか!?

阪口市長は、ことあるごとに「耐震化 100%」と言ってますが、それは小中学校だけの話。もっと小さな子どもの通う保育所・幼稚園は今も耐震化されていません。

1400 万円もあれば耐震化できていない加茂幼稚園、北幼稚園、羽衣保育所、羽衣幼稚園の耐震二次診断が出来ます。

副市長を 2 人にする事により、子どもの命を守る、幼稚園・保育所の耐震化の方が大切なのではないのでしょうか。

しかも、高石市の財政はゴミの有料化や市役

所などの駐車場の有料化までが計画されているほど、厳しい状況です。

近隣他市でも、高石市より人口の多い泉大津市・貝塚市・泉佐野市・泉南市でも副市長は 1 人。どこも同じ財政難・課題山積。高石市だけが副市長を二人にする根拠は全く見当たりません。

以上のような理由で「副市長を 2 人に」という条例案に反対しましたが、クリア高石 2 名と共産党 2 名の計 4 名が反対しただけで、他の 12 名の議員は全員が賛成したため、可決されてしまいました(議長を除く)。

討論は以下の通りです。

(討論というのは会派を代表して議案に賛成・反対の意見を議場で述べることです。)
反対討論…山敷(クリア高石) 出川(共産党)
賛成討論…畑中(高志会) (敬称略)

それぞれの内容は、高石市議会の WEB サイトの 12 月議会の議事録を検索して、ご覧下さい。

あおぞら児童会(学童保育)の開設時間、拡大!

今までは土曜日と夏休みなどの学校の長期休業中の開設時間が 9 時~だったのが来年度から 8 時 30 分~になります。この 30 分が本当に有難いのです。私の子どもたちがお世話になっているところからずっと求めてきた時間延長ですので、大変嬉しく思っています。

7億円で買い戻した土地を・・・

財政難なのに！

無償〔タダ!〕で法人に貸す!/?

高石市は、シビックセンター用地という加茂公園の東側の土地を、土地開発公社から7億円強で買い戻しました。

その土地を、加茂保育所の民営化を請け負う法人に無償貸与する(タダで貸す)、という議案が可決されました。

しかし、同じ法人が和泉市では土地を購入の上、民営化園を受託しています。

「財政難といいながら、高石市はなぜそこまで法人を優遇しなければならないのか」「仮に有償で貸す、もしくは売却するとしたらいくらになるのか」と訊くと「無償で貸すことを決めているから試算はしていない。」という市

長からの答えが返ってきました。

7億円は市民の税金です。土地は市民の財産です。



クリア高石としては財政難の中、無償で貸与することには反対しました。しかし、この議案もクリア高石・共産党だけが反対し、賛成多数で可決されました。

反対討論…寺島(クリア高石)、明石(共産党)、賛成討論…松本(善)(高志会)、綿野(市民ネット)

(敬称略)

IS値 0.21 の加茂保育所で保育継続？



IS値は0.6未満で危険とされ、0.3未満は大変危険とされています。

IS値<0.3	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
0.3≤IS値<0.7	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

(参考:国土交通省 HP より)

加茂保育所は平成 25 年 4 月より民営化され移転しますが、それまでは現在の保育所で保育が行われます。危険とされている 0.21 という診断結果が出ているので「代替施設への移転などの何らかの対策が必要ではないのか」と質問しましたが「現在の場所での保育を継続する」という答えしか返ってきませんでした。

突然の民営化に加え、危険な園舎での保育まで心配しなければならないとは保護者の方々のご心労はいかばかりか、と思います。

何故、もっと子どもたちを大切に考えてもらえないのか、これからも問いかけていきます。

「自治会が自主防災会」というのに各自治会の境界も市は把握していない!

高石市は自主防災会は自治会単位での結成になっています。「市内52自治会の100%(全て)に自主防災会が結成されること」を目指しているようです。

しかし、自治会の組織率が74.9%なので、残り25.1%の市民約15000人は網羅されていません。

しかも、ほとんどの自治会は任意団体なので境界の把握の必要はない、と市は考えているようです。しかし、自主防災会(=自治会)の境界がどこにあるかは、把握すべ



きではないでしょうか。

自主防災会はその目的から考えても、市が境界も把握できていない自治会単位ではなく、例えば小学校区ごとのようい、住民をすべて網羅するような形態で組織されなければならないのでは、と思います。

12月議会で質問しましたが答えは「自主防災組織100%に向けて努力します。」というものでした。高石市には本気で市民全員を守る気持ちがあるのか、疑問を感じます。

議会改革!!

高石市議会では、議会の傍聴者への議案など資料の貸出が、ようやく「試行」という形で9月議会より導入されました。しかし、インターネット中継や各種委員会の同室での傍聴などは認められていません。また、議会だよりには、発言した議員の名前や行政側の答弁も記載されていないという状況です。

少しでも改革を、と議会運営委員会で話し合いが続いています。しかし「財政難なので、お金の掛かることは難しい。」という意見が相次ぎ、なかなか改革を進めよう、という機運になりません。市民からの要望もない、とい

う声もありました。

傍聴者への議案などの資料貸出も、試行したが貸出数が少ない、という理由で1月臨時議会からは、貸出冊数が5冊から3冊に減ってしまいました。1月臨時議会と次の定例議会までが試行で、その結果によって今後議案などの貸出をどうするか決めるようです。

私は、要望の有無に関わらず、開かれた議会にしていくのは議員の務めだと考えます。

今後も、議会改革をしっかりと進めていけるよう、努力したいと思います。

協定も結ばずに「津波避難ビル」!?

1月19日に行われた津波防災訓練。様々な問題点がありましたが、問題点のひとつは「津波避難ビル」と周知されたビルが、全て正式な協定を結んでいなかったことです。これから結ぶ、と市は言いますが、訓練では避難ビルだったところが、実際は違う、ということが必ず出てくるでしょう。訓練は大切です。しかし、このように正式な協定も結んでいない避難ビルを使つての訓練は混乱を招きます。もう少し準備に時間を掛けなければならなかったのではないのでしょうか。

妊婦検診補助、全国最低!?

昨年 12 月 21 日付の日本経済新聞に、「4 月時点の妊婦検診の公費負担、市町村別の最高は岐阜県白川村の 16 万 4870 円、最低は大阪府の八尾、泉佐野、高石の 3 万 5000 円」と報道されました。

しかし八尾市は昨年 7 月より 60400 円に、泉

0 円だった。高石の 3 市で 3 万 5000 円だった。調査は東日本大震災で大きな被害の出た岩手、宮城、福島を除く全国 1619 市区町村で実施。4 月 1 日時点の公費負担の状況を調べた。厚労省によると、都道府県別では、山口の 11 万 6315 円が最大。長野（11 万 5620 円）、徳島（11 万 3770 円）と続いた。最低だったのは大阪の 5 万 4431 円で、次いで愛媛（6 万 1760 円）、神奈川（6 万 2286 円）の順だった。市区町村別では、岐阜県白川村が最高額の 16 万 4870 円。最低額は大阪府の八尾、泉佐野、高石の 3 市で 3 万 5000 円だった。

佐野市は 10 月より 53390 円に、それぞれ妊婦検診費の値上げをしたことから、高石市が全国で最低となってしまいました。

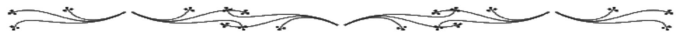
もう少し、子どもや妊婦を大切に作る市になって頂けるよう要望していきたくと思います

(平成 23 年 12 月 21 日 日本経済新聞)

都道府県格差 最大 6 万 1000 円
妊婦検診の公費負担
妊婦や胎児の健康状態をチェックする妊婦健診で、1 人当たりの公費負担は今年 4 月時点で都道府県によって最大約 6 万 1 千円の格差があることが 21 日、厚生労働省の調査で分かった。格差は前年と比べて約 4 千円縮小したが、依然として差は大きい。全国平均は 9 万 4581 円となり、前年よりも 4% 増えた。同省は自治体に公費負担の一層の充実を求めている。

高石市の水道基幹管の耐震化率たった 12.8% !!

和泉市は 60.0%、泉大津市は 69.3%です。(厚生労働省 基幹管路の耐震化状況 平成 22 年度より)
高石市は副市長を二人にする前に、ライフラインの耐震化対策をもっとしっかりとすべきです。



編集後記

新しい年になりました。平成 23 年は殊に時の過ぎ去るのが早く感じられる 1 年でした。震災について、原発について、考えを巡らせた 1 年でもありました。TV コマーシャルが AC 一色だった日々を思います。その AC も複数の電力会社が理事に名前を連ねています。(現在、東京電力の名前はありませんが。)

私たちは、社会の仕組みにしっかりと目を凝らしておかないと、子どもたちに申し訳ない、と思ったことでした。

平成 24 年が、皆様にとって素晴らしい一年となりますように・・・。

折々に WEB サイトにて議会の報告などを行っていますので、ご覧頂けたら幸いです。

<http://yamashikimegumi.com/>



クリア高石 議会報告会

12 月議会の報告会を下記の通り行います。

平成 24 年 2 月 4 日 (土)	
午後 2 時より	東羽衣公民館 2 階 和室
午後 7 時より	とろしプラザ 3 階 会議室 1

どうぞ、お越しくださいませ。

発行：山敷 めぐみ
高石市羽衣 5-1-43-204
072-264-8556
yam4-meg3@ezweb.ne.jp
megumi_y@fb3.so-net.ne.jp

